

# 会 議 録

## 1 会議名

第8回名立区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

平成30年度視察研修実施結果について

### (2) 報告事項（公開）

地域協議会会長会議について

平成30年度冬期道路交通確保除雪計画について

### (3) その他の事項（公開）

平成30年度第9回地域協議会の開催予定

## 3 開催日時

平成30年11月22日（木）午後5時から午後6時まで

## 4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

## 5 傍聴人の数

0名

## 6 非公開の理由

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：安藤安年、奥泉稔、木村和子、草間照光、佐藤道子、塚田正、二宮香里、原田秀樹、三浦元二
- ・ 事 務 局：三浦所長、小林次長（総務・地域振興グループ長兼務）、松永市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、渡邊班長、佐藤主任

## 8 発言の内容

### 【渡邊班長】

- ・ 会議の開会を宣言。
- ・ 上越市の地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【塚田会長】

- ・挨拶
- ・所長に挨拶を求める。

【三浦所長】

- ・挨拶

【塚田会長】

- ・事務局に資料の説明と会議録の確認者の発表を求める。

【渡邊班長】

- ・資料の説明
- ・会議録の確認：二宮委員、原田委員

【塚田会長】

- ・協議事項「平成30年度視察研修結果について」委員に視察を終えての所感を求める。

【安藤委員】

- ・新しい施設がどのように利用されていて、我々がどのように関わっていけるかという観点から視察した。実際に視察して、見識を高めることができた。職員の説明も非常に懇切丁寧であり良かった。

【原田委員】

- ・クリーンセンターは市民にとって必要な施設であるが、建設に至る経緯等について説明を受け、市民のごみの排出量を減らすことにより、施設への負荷を減らすことが大切との話が印象的であった。
- ・オーレンプラザについては、非常に立派な施設で今後もっと利用されていくべきであるが、その一方で私の周りの方々からは、今までは近くの公民館で活動ができたのにという小さな声も聞くので、そのような方々が今後利用しやすくなれば良いと思った。

【二宮委員】

- ・オーレンプラザの調理室は非常に使用しやすく、施設の設計に際してきちんと女性の意見も入っているのではないかと思った。子どもの広場も広く区切られたスペースになっており、利用しやすいと感じたが、名立からは遠く頻繁には利用できないので、子どものサークル活動等でたまに利用できればよいと思った。

【塚田会長】

- ・ 3 - ( 1 ) 報告事項「地域協議会会長会議について」、11月14日(水)に開催された地域協議会会長会議の概要について委員に報告。
- ・ 3 - ( 2 ) 報告事項「平成30年度冬期道路交通確保除雪計画について」事務局に説明を求める。

【三浦所長】

- ・ 前年度の積雪及び除雪の状況について報告する。
- ・ 資料「平成30年度冬期道路交通確保除雪計画書」及び「平成30年度除雪等路線」に基づき説明。

【塚田会長】

- ・ 事務局の説明に対し、意見・質問を求める。

【二宮委員】

- ・ 丸田の町内会長宅脇の米の貯蔵庫の下に出来る限り雪を押し入れないで欲しい。

【三浦所長】

- ・ 雪対策室及び業者に話をつなぐ。

【佐藤委員】

- ・ 市道山王線の旧山海荘登り口の奥が除雪路線の終点となり、その先は除雪されていないため、その道に車が入ってしまうとUターンできないことがあるため、地元の方々が困っている。降雪時のUターン場所を確保するために旧山海荘へ至る市道の入り口部分だけでも除雪してもらえないか。

【三浦所長】

- ・ 雪対策室に要望を伝える。

【塚田会長】

- ・ ほかに意見・質問を求めるもなし。

【松永G長】

- ・ 名立地区公民館下名立分館及び名立地区公民館上名立分館の講堂部分の今年度中の廃止について、昨年から続けてきた地元との協議が整ったため、来月の地域協議会で諮問する予定であることについて、参考資料に基づき説明する。

【塚田会長】

- ・ 事務局の説明に対し、意見・質問を求める。

【奥泉委員】

- ・下名立分館について、現在は地元の芸能団体が利用しているが、廃止された場合はどこを利用することになるのか。

【松永G長】

- ・芸能団体に確認したところ、下名立分館が廃止された場合は、他の場所を使用することであった。

【奥泉委員】

- ・上名立分館の講堂部分にある昭和39年の東京オリンピックの絵画の移設先はどのようなになったのか。

【三浦所長】

- ・民間の方々も入る公有財産活用調整会議で旧不動分館を倉庫として活用する案も出ている。それらの案も含めて、絵画の保管場所について今後検討していく。

【塚田会長】

- ・ほかに意見・質問を求めるもなし。
- ・次に「平成30年度第9回地域協議会の開催予定について」事務局に説明を求める。

【渡邊班長】

- ・日時：平成30年12月17日（月） 午後6時30分から

【塚田会長】

- ・事務局案でよいか委員に確認し、承諾を得る。
- ・ほかに何かあれば発言を求める。

【三浦委員】

- ・県の津波浸水想定の見直しに伴うハザードマップの改定について報道があり、県下で2～3の自治体でしか完了しておらず、上越市も現在検討中との回答であったが、先般の自主防災組織の研修会では、講師（新潟大学ト部准教授）から「早期の見直しが望まれる」との話もあった。
- ・上越市は検討中ということだが、具体的にはどのような状況なのか分かれば教えてほしい。分からなければ木田の担当課に確認をして回答してほしい。
- ・研修会の講師は新保育園が浸水想定エリアの中に建設されることに疑問も呈されていたので、地域住民としては早期に方向性や見直しの結果についてお知らせいただきたい。

- ・津波の避難所となっている旧山海荘「指定緊急避難所」までの市道が除雪されないという状況でよいのかも合わせてお聞きしたい。

【三浦所長】

- ・津波ハザードマップ改定の検討状況は担当課を通して確認したい。櫻海寮までの除雪についても、担当課に確認した上で回答したい。

【塚田会長】

- ・委員に他に意見や質問を求めるもなし。

【奥泉副会長】

- ・会議の閉会を宣言。
- ・挨拶

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121 (内線 223)

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。